元中だより

富士市立元吉原中学校
学校だより　第６号
令和８年 10 月 28 日



潮音祭　体育の部にて互いに憧れる存在の仲間となり閉幕！

潮音祭体育の部が 22 日（木）に実施されました。今年の潮音祭は、スローガン“**挑羨(ちょうせん)～互いにあこがれをもった挑戦で本気でぶつかり合う**”のもと、先月の文化の部から生徒の活動が前面に出ることを重視してきました。体育の部ではこの考えを一歩進め、学級ばかりでなく、縦割り活動を生かした生徒間のリーダーシップを育む行事となりました。また今年は競技を整理し、**全員が出場する生徒会種目(学級対抗)、種目を選択して出場する縦割り種目(縦割り対抗)、全校生徒による全校演技**としました。

当日は夏を思わせる日差しと気温となりましたが、生徒は最終種目まで全力を尽くし、さわやかな感動が随所に見られました。ご来校いただいた全てのみなさまに感謝いたします。

生徒会種目：だるまの波乗り(新競技)

従来の大縄跳びに代わる新競技！ 90㎝四方の段ボール３枚にしか足を置けない状況で、だるまを前へ進めます。新種目につき各学級の作戦が見られました。




縦割り種目：竹取り合戦(男・女)

色別リレーに出場しない生徒が参加します。スタートダッシュが勝利への鍵と知り、スタートライン後方から走り出し、号砲後にトップスピードでラインを越えて竹に向かう新戦術が現れました。




縦割り種目：色別リレー(男・女)　↗

竹取り合戦に出ない生徒が参加します。後半には１周走る生徒もあり、２チームでのマッチレースは、抜きつ抜かれつの大接戦となりました。




生徒会種目：だるまさん運び

今年で４年目。毘沙門さんが校区にある本校ならではの競技。速すぎるとだるまが転がり落ち、遅いと他学級に後れをとります。PTA チームもお見事でした。




全校演技：元中ソーラン

競う種目だけでなく、日頃の学習による成果を演技で示します。学級代表の口上、太鼓、代表生徒の口上を経て演技です。この１曲にすべてをぶつける３年生は、姿勢の低さや動きのキレ、どちらも素晴らしい感動的なものとなりました。




10/9（金）前期終了式と表彰を実施

前期の振り返りを、各学年の代表が発表しました。


1年〇〇さん


2年〇〇さん


3年〇〇さん

1 年〇〇さん：初めての2クラスは発表前から楽しみでした。リーダーとしての役割が小学校より重くなり、学年をまとめる大変さを学びました。潮音祭では自信を持って合唱を披露することができ、最高の思い出になりました。

2年〇〇さん：天候に振り回された体験教室だったからこそ、係長としての臨機応変な指示の出し方を学びました。協力してくれた仲間のありがたさを知ると同時に、先を読んで行動する難しさを深く学びました。

3年〇〇さん：学年目標“支え合う・感謝の心を大切に、有終の美を飾ろう”の達成に向け、全員で素早く1・2年生の手本となることを心掛けてきました。まだ途上につき、学年の全員が責任を持って行動できるようにしたいです。

校長式辞には、**短時間の準備でも文化の部のような立派な行事ができること、仲間の本気を本気で受け取ることができる今の元中生はすばらしい。**続いて、**自己肯定感を高めるには、結果に対する評価ではなく、挑戦した過程に注目して自己評価をすることが大切**とありました。

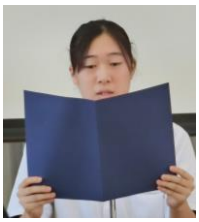
その後は、中学生広島派遣事業に参加した市川さんの感想文の披露、県中体連、富士地区剣道大会、英語弁論、科学作品展の表彰、駅伝部のがんばりを称えました。

10/13(火)後期始業式と後期の辞令伝達実施

後期の抱負を各学年の代表が発表しました。


1年〇〇さん


2年〇〇さん


3年〇〇さん

1年〇〇さん：学年目標“いつでも・どこでも・だれとでも”の言葉の後ろには“協力できる”があると思います。
ひとりひとりが意識を持ち生活できれば、3年間の基礎となる“強い根”を張ることができます。後期で目標を達成し、より強い絆で結ばれた学年として4月を迎えたいです。

2年〇〇さん：後期は勉強だけでなく、校内のリーダーとして、後輩を引っ張る機会が多くなります。的確な指示のためには、先を見通し、事前準備をしっかりし、余裕を持った行動を学年全員が意識できるようにしたいです。

3年〇〇さん：潮音祭文化の部で新しいことに挑戦できた経験を生かし、体育の部のソーラン節では大きな声を出し、学校全体が団結する姿を見せ、後輩が目指すような頼られる先輩となり、胸を張って卒業したいです。

校長式辞には、後期の元中が進める３つの学校の魅力を高める事業の紹介(**縦割り単位での異学年による授業、縦割り単位でのテーマを決めた教育相談、元吉原地区の活性化に向けた案の提言**)の紹介がありました。

最後に、後期の学級委員、生徒会本部役員、専門委員長への辞令伝達が行われました。（後期のリーダーに関しては、次号で紹介します）

元吉原中 News

10/2(金)薬学講座が行われる

名古屋税関田子の浦出張所の所長様をお迎えし、“**薬物乱用の危険性と密輸事案の紹介**”と題して行いました。

薬物名や危険性は知っていても、その症状までは知らない中学生に、どのように身に迫るのか。いかに危険なのか。そして誘われても**断る勇気が必要**と学びました。

10/7(水)今年度の縦割り総合学習の発表

体育館ステージにて日本文化コースの黒潮太鼓の演奏と地域文化コースの妙法寺(毘沙門さん)縁起劇の上演。校舎内にて紙上による防災、福祉、食文化のコースの学習発表が行われました。





中でも、地域文化の妙法寺縁起劇は、取材活動から始めて劇としました。**なぜこの地に妙法寺ができたのか。なぜだるま市が始まったのか。なぜ神社とお寺が共存するのか。**などの学びを上演しました。本劇と黒潮太鼓は、元吉原地区文化祭のステージでも発表されました。

10/8(木)新しい学校づくりに向けた基本方針説明会

市教育委員会主催で、改定された市立小中学校適正規模・適正配置基本方針についての説明がありました。

夜間の開催でしたが、足をお運びいただいた皆様ありがとうございました。

秋祭り・文化祭でボランティア多数参加

六王子神社、木之元神社、鈴川幼稚園あきまつり、地区文化祭、元小愛校活動に、多くの生徒がボランティアで参加しました。５回のイベントへの参加人数は、延べで全校生徒の半数以上です。未参加の生徒のみなさん、次の機会に参加してほしいと思います。

10/12(日)地区文化祭には作品展示とPTAも

元小体育館では、ステージ発表ほか、ＰＴＡも出店。まちづくりセンターでは、美術の授業、書写、美術部、夏休み自由研究、縦割り学習の各作品が展示されました。参観された皆様ありがとうございました。

10/27(火)バナナの収穫が行われる

３年目となる元中の２品種のバナナが過去最高の果実を実らせ収穫を行いました。

収穫した果実はまだ緑色ですが、リンゴやキウイフルーツなどと一緒に置くと、熟して黄色の食べ頃になります。この日はマスコミの取材がありました。

11月の主な行事 11月は教育相談月間

２日～13日　PTA資源回収(古紙・アルミ缶)プール跡地
３日　祝　文化の日　（テスト３日前部活中止）
４日　給食なし。３時間で下校
６日　全学年11月テスト　３年は９日(月)も実施
11日　給食なし 2-2、3-2はお弁当。他学級は午前で下校
23日　祝　勤労感謝の日
24日　授業参観　３年５校時授業参観　６校時進路説明会
　　１・２年　６校時授業参観
27日　静岡県学力調査(３年)
★11月は部活動での完全下校が午後４時15分となります。